

大腸ポリープ切除術 2泊3日(自宅下剤) 入院診療計画書(患者様用)

患者氏名 \_\_\_\_\_ 様 病室: \_\_\_\_\_ 号

特別な栄養管理の必要性  有  無

注1)入院後の検査・治療・看護などは基本的にこのスケジュール表通りに行われることになります。ただし、年齢や合併症の有無、その他の理由で個人差が出てきますので予定通りにならないことがあります。  
 ご自分のペースに合わせ、この予定表を目安に、主治医・担当医・主治看護師などと相談しながら検査や治療を受けられてください  
 注2)入院期間については、現時点で予想されるものです。  
 注3)入院環境に転倒・転落の危険性があります。

病名	大腸ポリープ
症状	
手術	大腸ポリープ切除術
推定入院期間	3日間

月日 暦日	入院当日(手術前)	手術後	術後1日目	術後2日目(退院)
達成目標	1. 手術前の不安や疑問を伝えることができ、手術に向けて心身ともに準備が整う 2. 前処置がスムーズに行え、手術が受けられる	1. 合併症に適切に対応する(出血・穿孔・感染症)	1. 下血・腹部症状ない 2. 食事が開始できる 3. 病棟内歩行ができる	【退院基準】 1. 下血・腹部症状がない 2. 退院後の食事、生活について理解できる
治療	○飲んでる薬がありましたら看護師へお知らせ下さい  <術前> ○指示の薬の内服 ○午後より点滴を行います(左上肢) ○内視鏡室にて検査用のズボンに着替えます	<術後> ○中止薬あれば内服再開  	○点滴を行います ※医師の指示を確認してからになります  	
検査		<大腸ポリープ切除術> ○内視鏡室にて行います	○採血があります	
看護計画	食事	○絶食です(水・お茶は可)	○昼～全粥(軟食)	○常食(1600kcal)
	活動	○特に制限はありません	<術前>○病棟内歩行可 <術後>○トイレ歩行可	○病棟内フリー
	清潔	○特に制限はありません		○シャワー浴可
指導説明	○主治医から手術・治療の説明があります(手術の同意書) ○大腸検査(自宅用)パンフレットを渡し看護師が説明します ○入院の説明を行います(医事課)	○痛みが強いつきは我慢せずに教えてください ○術後、排便に異常があれば、流さずにトイレのナースコールでお知らせください	○痛みが強いつきは我慢せずに教えてください ○術後、排便に異常があれば、流さずにトイレのナースコールでお知らせください	○痛みが強いつきは我慢せずに教えてください ○術後、排便に異常があれば、流さずにトイレのナースコールでお知らせください ○退院後の食事、生活について説明させていただきます
観察	<術前> ○看護師が以下のことを確認します ・排便状態(①～④) ・腹部痛の有無	<術後> ○看護師が以下のことを観察します ・下血 ・腹痛・腹部膨満 ・嘔気・嘔吐 ・排便(性状) ・発熱	○看護師が以下のことを観察します(6時、10時、14時、20時) ・下血 ・腹痛・腹部膨満 ・嘔気・嘔吐 ・排便(性状) ・発熱	○看護師が以下のことを観察します(6時、10時、20時) ・下血 ・腹痛・腹部膨満 ・嘔気・嘔吐 ・排便(性状) ・発熱  

主治医: \_\_\_\_\_

\*この入院診療計画書・転倒転落の危険性について、医師・看護師から説明を受け、ご理解されましたら、署名をお願いします。

伊万里有田共立病院

担当医: \_\_\_\_\_

患者署名 \_\_\_\_\_

2018年5月作成

看護師: \_\_\_\_\_

記入者(続柄) \_\_\_\_\_ ( )

在宅復帰支援担当者名: \_\_\_\_\_

在宅復帰支援計画: 必要時、立案いたします